

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況と効果検証

計画	事業名	事業概要（目的）	事業始期	事業終期	事業費（円）	うち交付金（円）	事業実績	事業の効果
1	新型コロナウイルス感染症 経済対策事業	村内での消費の落ち込みを最小限に 食い止めるため、村内各店舗で利 用できる商品券を配布。	令和2年4月	令和3年2月	23,081,258	23,000,000	・村民1人20,000円の商品券を配布 ・利用実績 98.73%	外出自粛の要請など、新型コロナウ イルス感染症の影響により低迷した 村内の購買・消費を喚起すること により、村内事業者の事業継続に資 することができた。
2	新型コロナウイルス感染症 対応地方創生臨時交付金事 業	コロナ禍での災害時避難場所の確 保、また、避難所に必要となる備 蓄品等を整備。	令和2年8月	令和3年3月	25,610,760	25,000,000	・災害避難住宅2棟 43,266千円 ・備品倉庫 1,991千円 他	避難所内での感染拡大防止がで きた。
3	強いゆず産地づくり対策事 業	ゆず加工処理施設の加工生産ライ ンの改修等。	令和2年7月	令和2年11月	27,701,300	27,000,000	・搾汁機改修 9,350千円 ・ステンレス攪拌混合機購入 3,080千円 ・プレハブ冷凍庫 2,970千円 他	コロナウィルスの影響をうけ加工品 の需要が大幅に減少し、産地の維持 も危ぶまれる状況だった。地域産業 を維持・向上を図ることができた。
4	新型コロナウイルス感染症 経済対策事業	感染対策予防として、役場、保健 センター、診療所の玄関に「体温 検知機能付AI顔認証カメラ」を設 置。	令和2年7月	令和2年8月	1,402,500	1,400,000	・体温検知機能付AI顔認証カメラ 3台	体温計測による感染防止ができた。
5	新型コロナウイルス感染症 経済対策事業	感染対策予防として、オゾンを使 用した空気清浄機を購入。	令和2年8月	令和2年11月	682,000	600,000	・空気清浄機 2台	高齢者や村民が集まる集会・イベン ト使用し感染防止ができた。
6	新型コロナウイルス感染症 経済対策事業	感染対策予防として、体表温度ハ ンディサーマルカメラを購入。	令和2年7月	令和2年8月	418,000	400,000	・体表温度ハンディサーマルカメラ 2台	非接触で体温の目安が確認できるた め、健診をはじめとする保健業務等 で感染防止ができた。
7	新型コロナウイルス感染症 経済対策事業	村民の健康（生活）不安に対する 行政サービスを向上させるため、 公用車（保健師車）を1台購入。	令和2年9月	令和2年12月	1,765,000	1,600,000	・公用車1台	保健師、看護師、社会福祉士、栄養 士の訪問を増やすことができ、村民 の健康（生活）不安に対する行政 サービスを向上させると共に、新型 コロナウイルス感染症対策を行うた めの「新しい生活様式」の普及啓発 にも繋げることができた。
8	新型コロナウイルス感染症 対策事業	新型コロナウイルスの感染拡大防 止のため据置型体温検知機能付き カメラ等を導入。	令和2年8月	令和3年3月	2,748,559	2,000,000	・体温検知機能付カメラ購入 ・ドーム型体温検知器用パソコン端末	体温計測による感染防止ができた。
9	新型コロナウイルス感染症 対応地方創生臨時交付金事 業	web会議用のPC購入及び庁内で利 用可能とするWifiの環境整備。	令和2年9月	令和2年9月	665,500	600,000	・Wifi環境構築委託料 495千円 ・ノートパソコン購入	web会議を活用することで感染防止が できた。
10	新型コロナウイルス感染症 経済対策事業支援金	懇親会及び外出等の自粛により影 響を受けた村内の事業所及び店舗 等の経営への影響を緩和し、事業 継続の一助とすることを目的に支 援金を支給。	令和2年4月	令和2年4月	4,800,000	4,800,000	・一律20万円 24事業所 (飲食店・小売・宿泊業者)	事業所の事業継続に資することがで きた。
11	新型コロナウイルス感染症 経済対策事業支援金	休業要請により影響のあった観光 施設等へ、雇用維持・雇用機会の 確保をするため支援金を支給し た。	令和2年6月	令和2年6月	3,170,000	3,100,000	・7事業所 常勤100千円、パート50千円を支給	事業所の事業継続に資することがで きた。

12	西米良村情報教育推進事業	新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、また学校の臨時休業対策として児童生徒用の端末及び教師のタブレット端末を導入。	令和2年12月	令和3年3月	1,941,830	1,400,000	・小・中学校学習用タブレット（設置作業費等含む）15台	児童生徒の3密を回避した学習環境を整備することができた。
13	新型コロナウイルス感染症対策事業	西都児湯地区の感染拡大に伴う自主休業により影響のあった観光施設に対し、雇用維持のために必要な支援金を支給。	令和2年9月	令和2年9月	2,770,000	2,700,000	・4事業所 常勤100千円、パート50千円を支給	事業所の事業継続に資することができた。
14	休業要請事業	県が行う休業や営業時間短縮要請に応じた事業者に対し協力金を支給。	令和2年8月	令和2年8月	700,000	300,000	・西都児湯圏域 7/28～8/16の20日間 ・4事業所	事業所の事業継続に資することができた。
15	時短短縮営業要請事業（第1期）	県独自の緊急事態宣言（令和3年1月9日～1月22日）に伴う営業時間短縮要請に応じた事業者に対し協力金を支給。	令和3年1月	令和3年1月	2,800,000	250,000	・5事業所 1/9～22	事業所の事業継続に資することができた。
16	時短短縮営業要請事業（第2期）	県独自の緊急事態宣言（令和3年1月9日～1月22日）に伴う営業時間短縮要請に応じた事業者に対し協力金を支給。	令和3年2月	令和3年2月	3,200,000	320,000	・5事業所 1/23～2/7	事業所の事業継続に資することができた。
17	新型コロナウイルス感染症予防事業	村内観光施設に非接触型体温計を設置。	令和3年1月	令和3年2月	2,255,000	1,200,000	・表検知機能AI顔認証カメラ 5台	体温計測による感染防止ができた。
18	観光施設空調整備事業	施設内の冷暖房を含めた空調換気設備を充実させた。	令和2年7月	令和2年8月	2,499,999	2,400,000	・湖の駅空調設備改修工事	施設内での感染拡大を防ぐことができた。
19	観光施設空調整備事業	施設内の冷暖房を含めた空調換気設備の充実。	令和2年7月	令和2年9月	900,000	900,000	・おがわ作小屋村エアコン購入	施設内での感染拡大を防ぐことができた。
20	観光施設空調整備事業	施設内の冷暖房を含めた空調換気設備の充実。	令和2年7月	令和2年8月	39,600	30,000	・西米良温泉施設扇風機購入 2台	施設内での感染拡大を防ぐことができた。
21	地域応援活性化事業	村内での消費の落ち込みを最小限に食い止めるため、村内各店舗で利用できる商品券を配布。	令和3年3月	令和4年1月	8,450,000	4,225,000	・村民1人10,000円の商品券を配布 ・利用実績 98.14%	外出自粛の要請など、新型コロナウイルス感染症の影響により低迷した村内の購買・消費を喚起することにより、村内事業者の事業継続に資することができた。
22	観光施設等支援事業	村内観光施設や関連事業者等に対し、コロナ禍・アフターコロナを見据えた新たな事業や取組みに対し支援金を支給、また雇用維持のために必要な支援。	令和3年3月	令和3年3月	15,000,000	15,000,000	・11事業所 / 施設一律400千円、常勤の従業員1人/200千円	事業所の事業継続に資することができた。
23	西米良村観光PR準備事業	コロナ禍でできない観光PRについて、アフターコロナを見据え、観光ホームページ等による情報発信支援業務を委託。	令和2年6月	令和2年12月	2,090,000	2,000,000	・観光PR委託業務 西米良村観光ホームページ運用支援 観光PRコンサルティング	コロナ終息後の観光PR業務を充実させるための準備を行うことができた。
24	ふるさと応援小包事業	コロナ禍で帰省できない親族や家族等へ村産品を送ることによって、ふるさとを思い出していただいたり、また、滞っている地域経済の活性化に帰する事業への補助金。	令和3年1月	令和3年2月	731,368	500,000	・応援小包品代（米・ジビエ加工品 他） ・応援小包郵送代	村内の消費を喚起することができた。
25	通所介護サービス事業自粛要請協力金	自粛要請に応じた通所介護サービス施設の運営の維持のために必要な支援金を支給。	令和2年4月	令和3年3月	1,859,000	1,800,000	・1事業所 生きがい活動支援通所事業（デイサービス）自粛要請に伴う協力金	事業所の事業継続に資することができた。

26	福祉計画業務一部委託料	地域福祉計画、介護保険事業計画の策定するにあたって一部の業務を委託。	令和2年12月	令和3年3月	2,200,000	1,500,000	・高齢者福祉サービスに係るコンサルティング業務	調査分析（ネット環境での聞き取り等）を業務委託したことで、感染防止対策に繋がった。
27	感染症予防対策事業	新型コロナウイルスの感染拡大防止のため体温検知機能付AI顔認証カメラを導入。	令和3年1月	令和3年3月	451,000	400,000	・体表検知機能AI顔認証カメラ 1台	体温計測による感染防止ができた。
28	配食サービス事業	コロナウイルス感染拡大に伴い生活環境が変化し支援を必要とする高齢者等に対し配食を実施。	令和2年4月	令和3年3月	837,100	500,000	・配食サービス事業 R2年6月～R3年3月	村民の健康（生活）不安に対する行政サービスを向上させると共に、新型コロナウイルス感染症対策を行うための「新しい生活様式」の普及啓発にも繋げることができた。
29	学校給食地場産品利用促進事業	学校給食で提供されるジビエの購入費用を助成。	令和2年11月	令和3年3月	64,260	40,000	・学校給食での地域特産物（猪肉）の提供	村内の消費を喚起することができた。
30	地域応援活動支援事業	コロナウイルス感染症の影響を受け消費の低迷したジビエの消費支援のため、ジビエ加工品を使った家庭料理レシピ等の作成とパンフレットを作成。	令和2年11月	令和3年3月	990,000	100,000	・ジビエ加工品アレンジレシピ開発業務 料理レシピ3品、パンフレット1000部	村内の消費を喚起することができた。
31	観光施設備品整備事業	観光施設レストランのテーブルを購入。	令和3年3月	令和3年3月	141,900	100,000	・食堂用木製テーブル 3台	コロナの3密対策としてを従来のものより大きくしすることで感染防止ができた。
32	農産物生産構造転換緊急支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う業務需要等の国産回帰の動きなどのマーケットニーズの変化に対応できる農産物生産構造転換緊急支援事業の業務の委託。	令和3年1月	令和3年3月	11,154,678	4,417,000	・講師謝金 ・ゆず団地整備測量	ゆず団地の整備を実施することができた。
33	高校・専門学校・大学生等緊急支援事業	コロナの影響で収入が減った保護者	令和3年3月	令和3年4月	4,300,000	4,300,000	・1人100千円 43人	学業を続けることができた。保護者への経済的負担の軽減を図った。
34	小中学校遠隔学習事業	学校の臨時休業の対策として、電子黒板等を購入した。	令和3年3月	令和3年9月	7,664,800	7,664,000	・65型電子黒板 x Sync Board 15台 ・4k実物投影機	全ての児童生徒の自宅での様子を映し出すことで円滑な遠隔授業を実施できる体制を整えたことで、遠隔でもスムーズに授業が取り組めるようになった。
35	小中学校自動水栓改修工事	小中学校の水道の蛇口を自動感知式に改修した。	令和3年7月	令和4年1月	2,530,000	2,530,000	・小中学校水道修繕（自動水栓化）	学校内での感染拡大を防ぐことができた。
36	小中学校空気清浄機設置事業	小中学校の教室に空気清浄機を設置	令和3年6月	令和3年7月	4,283,400	4,283,000	・小中学校空気清浄機	学校内での感染拡大を防ぐことができた。
37	小中学校遠隔学習授業会議システム等事業	学校の臨時休業の対策として、会議システムを導入し臨時休業に遠隔授業が実施できる体制を整備。	令和2年4月	令和3年3月	596,793	500,000	・会議システム利用料	会議システムの導入やインターネット環境が無い家庭へのルーターを貸与し授業を実施することができた。
38	新生児特別定額給付金事業	新生児へ給付金を支給。	令和2年10月	令和3年3月	1,000,000	1,000,000	・新生児1人100千円 10人	保護者の経済負担の軽減を図った。
39	イベント支援事業	集客イベント（ジビエフェア）への補助。	令和2年10月	令和3年3月	1,960,000	1,000,000	・ジビエ消費拡大キャンペーン実施 ・チラシ2,000枚 ポスター100枚 他	村内の消費を喚起することができた。
40	イベント支援事業	アフターコロナを見据え、新しい観光滞在コンテンツの造成を目指し、集客イベント業務（Nishimera MTB フェス）を委託。	令和2年12月	令和3年3月	4,400,000	1,000,000	・電動アシスト自転車（e-bike）を活用した滞在コンテンツ作成のためのイベントを開催	村内の消費を喚起することができた。
41	感染症対策予防事業	新型コロナウイルスの感染拡大防止のため体温検知機能付AI顔認証カメラを導入。	令和3年3月	令和3年4月	1,804,000	1,800,000	・体表検知AI顔認証カメラ 4台	体温計測による感染防止ができた。

42	養殖経営緊急支援事業	養殖魚(成魚)の出荷量減少等の影響を受けた養殖業者に対し経費の一部を支援した。	令和2年12月	令和2年12月	1,225,000	500,000	・対象養殖魚(ヤマメ・ニジマス)、支援対象魚数 98,000尾 1尾当たり標準経費 0.5円、給餌日数50日	事業所の事業継続に資することができた。
43	事業者支援事業	観光施設等への支援金を給付。	令和2年6月	令和2年6月	2,700,000	2,700,000	・一律300千円 9事業所	事業所の事業継続に資することができた。
44	事業者支援事業	観光施設等への支援金を給付。	令和2年9月	令和2年9月	2,250,000	2,250,000	・一律450千円 5事業所	事業所の事業継続に資することができた。
45	登山道整備事業	コロナウイルス感染症終息後に観光誘客を図れるよう登山道の整備。	令和2年12月	令和3年1月	195,360	100,000	・石堂山の登山道の整備	コロナ終息後の観光誘客を図れるよう準備を行うことができた。